

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

年 月 日

消費税廃止を求める請願

【請願趣旨】

消費税は消費に対するブレーキです。

誰かの消費は誰かの所得。
この循環が滞った原因は、政府による経済政策の誤り。
その主たるものが、消費税および、その増税です。

消費増税すれば、消費が冷え込み、投資も縮小。
いわゆる需要が失われる状態が20年以上続くデフレの中、
実質賃金は90年代から下がり続ける一方、
消費税により物価のみが引き上げ続けられています。

多くの人々の生活は厳しくなり、日本は衰退国家へと転落しつつあります。
厚労省の国民生活基礎調査では、生活が苦しい、
やや苦しいと感じている世帯54.4% 母子世帯86.7%

総務省の全国消費実態調査を元に試算したところ、
月20万円消費する世帯では、
消費税10%で年間に負担する金額は22万8千円です。

現在、コロナウイルスの影響により、
さらなる消費と投資への影響が大きくなる中、消費税は廃止以外ありません。

消費税廃止に向けた議論を国会で加速させることを求めます。

【請願項目】

- 1, 消費税を廃止すること。

氏名 (フリガナ)	住所
	〒
	〒
	〒
	〒
	〒